

令和2年度 無人航空機に係る事故トラブル等の一覧(国土交通省に報告のあったもの)

No.	発生日	飛行させた者又は所属団体等	飛行場所	機体(種類、特徴等)	事案の概要	航空法上の許可・承認の要否	許可・承認の有無	当局の対応	報告された原因分析及び是正措置
1	2020/4/3	農業関連業者	熊本県菊池市	ヤマハ R-MAX	・空中散布のため無人航空機を飛行させていたところ、電線に接触し損傷させた。 ・なお、操縦者の操縦経験は10時間以上。	航空法第132条の2第7号(30m以内)、第9号(危険物)及び第10号(物件投下)	有	・原因分析と再発防止策の検討を指示した。	【原因分析】 - 【是正措置】 -
2	2020/4/3	空撮事業者	福岡県福岡市	DJI Phantom4 Pro	・空撮のため無人航空機を飛行させていたところ、電波が途絶え機体が落下した。 ・本件事案による人の負傷及び第三者の物件の被害はなかった。 ・なお、操縦者の操縦経験は10時間以上。	航空法第132条第2号(人口集中地区)、132条の2第7号(30m以内)	有	・原因分析と再発防止策の検討を指示した。	【原因分析】 - 【是正措置】 -
3	2020/4/15	農業関連業者	愛知県弥富市	ヤマハ FAZER	・空中散布のため無人航空機を飛行させていたところ、鉄柱と倉庫外壁に接触し損傷させた。 ・なお、操縦者の操縦経験は10時間以上。	航空法第132条の2第7号(30m以内)、第9号(危険物)及び第10号(物件投下)	有	・原因分析と再発防止策の検討を指示した。	【原因分析】 - 【是正措置】 -
4	2020/4/16	空撮事業者	広島県廿日市市	DJI Phantom4RTK	・空撮のため無人航空機を飛行させていたところ、樹木に接触し墜落した。 ・本件事案による人の負傷及び第三者の物件の被害はなかった。 ・なお、操縦者の操縦経験は10時間以上。	132条の2第7号(30m以内)	有	・原因分析と再発防止策の検討を指示した。	【原因分析】 ・視地の下見をしておらず、また、複雑な地形を把握できておらず、不適切な補助員の配置をしてしまった。 ・飛行エリアの安全確認を怠った。 【是正措置】 ・再発防止の教育及び社内規定の設定した。
5	2020/4/23	農業関連業者	広島県山県郡	DJI AGRAS MG-1	・空中散布のため無人航空機を飛行させていたところ、民家の屋根の雨樋のパイプに接触し損傷させた。 ・なお、操縦者の操縦経験は10時間以上。	航空法132条の2第7号(30m以内)、第9号(危険物)及び第10号(物件投下)	有	・原因分析と再発防止策の検討を指示した。	【原因分析】 ・操縦者の意思と異なる動きが生じた時に適切なコントロールができなかった。 ・操縦者とナビゲータの事前打ち合わせが不十分であった。 【是正措置】 ・散布圏場ごとにオペレーター、ナビゲータが散布コース等について十分な打ち合わせを行う。 ・さらなる安全確認を徹底する。
6	2020/4/25	事業者	愛知県安城市	DJI社製 INSPIRE2	・離陸させたところ、電柱間の支線に接触し、落下の際に近隣の民家壁及び車両に衝突し損傷させた。 ・なお、操縦者の操縦経験は10時間以上。	航空法第132条第2号(人口集中地区)、132条の2第6号(目視外)、第7号(30m以内)	有	・原因分析と再発防止策の検討を指示した。	【原因分析】 - 【是正措置】 -
7	2020/5/7	個人	静岡県浜松市	ヤマハ発動機株式会社製 YMR-08(L80-1)	・農業散布作業を実施していたところ、機体操作を誤り園場に隣接していた民家の外壁に接触し墜落した。 ・本件事案による物件負傷あり(民家外壁の接触傷3カ所)。人の負傷はなかった。 ・なお、操縦者の操縦経験は10時間以上。	132条の2第7号(30m以内)、第9号(危険物)及び第10号(物件投下)	有	・原因分析と再発防止策の検討を指示した。	【原因分析】 - 【是正措置】 -
8	2020/5/8	行政機関	北海道登別市	DJI社製 PHANTOM 4 PRO	・遭難者捜索救助のための飛行(航空法第132条の3に該当する飛行)させていたところ、電波の通信状況が悪化し、帰還操作を行うも機体は帰還せず、山中に紛失した。後日捜索により機体は見つかった。 ・本件事案による人の負傷及び第三者の物件の被害はなかった。 ・なお、操縦者の操縦経験は10時間以上。	不要	-	・原因分析と再発防止策の検討を指示した。	【原因分析】 ・飛行ルートと等高線を照合した結果、アプリに設定していた飛行ルートの一部が誤っていた。 【是正措置】 ・飛行ルートの設定をしたらダブルチェックを実施する。 ・飛行範囲は広範囲とはせず、余裕を持った範囲設定で安全を図る。
9	2020/5/18	空撮事業者	富山県富山市	DJI製 Matrice201RTK	・富山県富山市赤倉地内(DID地区外)熊野川ダムに空撮のため飛行中、突風に煽られそのまま落下した。 ・本件事案による人の負傷及び第三者の物件の被害はなかった。 ・なお、操縦者の操縦経験は10時間以上。	132条の2第7号(30m以内)	無	・原因分析と再発防止策の検討を指示した。	【原因分析】 - 【是正措置】 -
10	2020/5/20	建設事業者	大分県中津市	DJI製 Phantom4 Pro	・飛行訓練のために無人航空機を飛行させていたところ、操作を誤り、樹木に接触し墜落した。 ・本件事案による人の負傷及び第三者の物件の被害はなかった。 ・なお、操縦者の操縦経験は10時間以上。	不要	-	・原因分析と再発防止策の検討を指示した。	【原因分析】 ・飛行させる者の経験不足、指導者(作業責任者)の操縦方法・注意事項等の説明不足。 【是正措置】 ・飛行訓練をする際は演習範囲を設定し、その範囲内で演習を行う。 ・事故事例等の把握及び適切な飛行計画の立案を徹底する。 ・緊急時は指導者が操作できるように2台操縦装置を使用し訓練を行う。

No.	発生日	飛行させた者 又は所属団体 等	飛行場所	機体 (種類、特徴等)	事案の概要	航空法上の許可・承認の要否	許可・承認の有無	当局の対応	報告された原因分析及び是正措置
11	2020/5/22	事業者	広島県広島市	DJI製 Mavic Pro Platinum	・学校空撮のために飛行していたが、突如プロ ポ接続がエラーとなり、隣接するマンションの 壁に衝突し、マンション9階のベランダに墜落し た。 ・近隣マンションの9階ベランダ網戸1枚損傷、 窓ガラス1枚キズ ・なお、操縦者の操縦経験は10時間以上。	航空法第132条 第2号(人口集 中地区)、132条 の2第7号(30m 以内)	有	・原因分析と再発防止策の検討を指 示した。	【原因分析】 - 【是正措置】 -
12	2020/5/24	個人	鳥取県西伯郡	DJI MAVIC 2 PRO	・空撮のため無人航空機を飛行させていたと ころ樹木に接触させ墜落し紛失した。 ・本件事案による人の負傷及び第三者の物件 の被害はなかった。 ・なお、操縦者の操縦経験は10時間以上。	不要	-	・原因分析と再発防止策の検討を指 示した。	【原因分析】 - 【是正措置】 -
13	2020/5/26	事業者	新潟県新発田市	ヤンマーヘリ& アグリ株式会社 製 AYH-3	・松食い虫防除の薬剤散布作業をしており、薬 剤を補給し離陸したところ、操縦不能となり樹 木に接触し墜落した。 ・なお、操縦者の操縦経験は10時間以上。	132条の2第7号 (30m以内)、第9 号(危険物)及び 第10号(物件投 下)	有	・原因分析と再発防止策の検討を指 示した。	【原因分析】 - 【是正措置】 -
14	2020/5/27	事業者	東京都新宿区	DJI社製 MAVIC 2 ENTERPRISE DUAL	・空撮のため無人航空機を飛行させていたと ころ、操縦不能となり付近の通行人に接近した。 ・本件事案による人の負傷及び第三者の物件 の被害はなかった。 ・なお、操縦者の操縦経験は10時間以上。	航空法第132条 第2号(人口集 中地区)、132条 の2第6号(目視 外)、第7号(30m 以内)	有	・原因分析と再発防止策の検討を指 示した。	【原因分析】 - 【是正措置】 -
15	2020/5/28	個人	福岡県朝倉市	DJI製 PHANTOM 4	・測量のために自動航行を実施したところ、隣 接する斜面に生育する樹木に衝突した。 ・本件事案による人の負傷及び第三者の物件 の被害はなかった。 ・なお、操縦者の操縦経験は10時間以上。	不要	-	・原因分析と再発防止策の検討を指 示した。	【原因分析】 - 【是正措置】 -
16	2020/5/30	建設事業者	富山県魚津市	DJI製 Inspire1Pro	・曇気発生調査のために飛行していたとこ ろ、海上を飛行途中で電波接続が断となり、墜 落、紛失した。 ・本件事案による人の負傷及び第三者の物件 の被害はなかった。 ・なお、操縦者の操縦経験は10時間以上。	132条の2第6号 (目視外)及び第 7号(30m以内)	有	・原因分析と再発防止策の検討を指 示した。	【原因分析】 - 【是正措置】 -
17	2020/5/30	個人	三重県桑名市	DJI INSPIRE2	・空撮のため無人航空機を飛行させていたと ころ、照明ボールに接触し墜落した。 ・本件事案による人の負傷及び第三者の物件 の被害はなかった。 ・なお、操縦者の操縦経験は10時間以上。	132条の2第5号 (夜間)、第7号 (30m以内)	無	・原因分析と再発防止策の検討を指 示した。	【原因分析】 - 【是正措置】 -